

編集部より

編集部長 大島 和華子(都桐ヶ丘高・副校長)

令和4年度の編集部の活動予定を紹介いたします。

1 研究集録59号の発行

各分科会の研究成果を掲載し、令和5年3月の発行を目指して取り組みます。

この研究集録は、会員及び東京都の国立、公立、私立の高等学校に配布します。

また、研究集録のバックナンバーについても、事務局と連携して、都数研のWebページに掲載するための準備を進めています。会員限定でWebページでもバックナンバーを閲覧することができます。

2 デジタル会報の発行

例年7月、11月、3月にデジタル会報を発行しています。また、事務局と連携して都数研のWebページから閲覧できるようにしています。過去に発行した会報もデジタル化し都数研Webページに掲載しております。

このデジタル会報は、会員以外のどなたでも閲覧することができます。

3 研究集録に掲載する投稿論文募集

研修収録第59号は、年度末に発行予定です。各分会の研究発表、活動報告、大会の報告等を募集しております。投稿論文は「数学教育研究を通して高等学校の数学教育の発展を図り、社会発展に貢献する」という東京都高等学校数学研究会の設立趣旨にかなった、実践に役立つ各分科会での研究、交流、協議の成果をまとめたものとします。また、最近の数学教育や生徒の実態についての私見や情報交換も含む内容のものとします。

なお、提出された投稿論文は、本研究会にて査読させていただきます。

4 勉強会の実施

令和4年2月に、編集部主催の第9回勉強会をオンラインにて実施しました。都立高校の先生(5名)による発表2本と教育庁指導部高等学校教育指導課 課長代理 並木 功 氏から講演をいただきました。今年度は、推薦に基づく選抜の日程の関係で、2月の第一土曜日に開催することが困難であり、現在、日程、会場が決定しておりませんことをご容赦願います。今年度より、一人一台端末が入りましたので、事例発表があればよいと考えています。

5 編集部へのお誘い

本年も編集部への勧誘を積極的に進めてまいります。現在編集部員は14名です。

華々しい研究活動と違い、各分科会や研究協議での講演や発表などの様々な活動をまとめたり、原稿依頼や集約したりと地道な活動をしています。しかし、編集の企画、計画にも関わりながら研究会全体を知る機会にもなると思います。是非、皆様のご参加をお待ちしています。

事務局より

事務局次長 宇佐美俊哉(都神代高)

1 令和4年度 都数研関連の主な行事

5月14日(土) 定期総会 講演会(ビデオ) 実践発表会

6月3日(金) 第97回授業研究

7月1日(金) 都数研講演会 研究発表会

講演者 牧下 英世(芝浦工業大学)

発表者 村形 政信(都西高)

8月4日(木)～5日(金)

第104回全国算数・数学教育(島根)大会 オンライン

8月18日(木) 高校生のための先端数理科学見学会

現象数理学への誘い(明治大学)

10月28日(金) 第77回関東甲信静算数数学教育研究(山梨)大会 関プロ代表者会議(甲府市)

11月13日(日) 科学の甲子園(採点協力)(都富士高)

11月15日(火) 第98回授業研究(都一橋高)

1月下旬 宿泊研修

2月上旬 編集部勉強会(未定)

2 令和4年度会費納入のお知らせ

申込方法

*正会員・賛助会員(事前に承認を得ている方)は、都数研WEBに掲載の申込フォームよりお申込みいただけます。

*賛助会員の新規入会の場合は、事務局へご連絡ください。

振込先

銀行 三菱東京UFJ銀行 渋谷支店
(店番135 普通口座0128396)

名 義 トキョウトウトカゴッコ スガクキョウイクケンキュウカイ
東京都高等学校 数学教育研究会
ジメキョウジチョウ イクダクヤ
事務局次長 池田卓也

分科会で一緒に研究しませんか！

各分科会の活動内容については下記世話人までご連絡ください。

(1) 学習指導法分科会

村形政信(都西高), 平井 恒(都国立高)

(2) 数学I分科会

村越 智(都東村山西高), 佐々木啓丞(都練馬工高)

(3) ICT分科会

山下雅也(都国際高), 飯塚京子(都武蔵丘高)

(4) 大学入試分科会

前田 徹(千代田区立九段中等)

(5) 定通分科会

今井陽一(都大江戸高), 渡辺恭介(都一橋高)